獨軍の重壓刻々增大

通りである線合するに且下の戦ン艦周は次の

伊軍戰況發表

夕

遁走中の英艦に攻撃續行

に死者近名、角傷者四名を出した死者近名、角傷者四名を出し民衆は宗國を取行、これを阻止民衆は宗國を取行、これを阻止

カルカツタ

ツ軍の鋭峰愈よ鋭く猛攻に 堪へかねてソ聯軍は更に新陣地へ後退を餘儀なくされたと憂愛した。方及び西南方よりするドイツ軍の戦略は極めて影なるな確認。同市の西北方地區では兩軍間に 大激戦展開中で、また西南方ではドイガ及び西南方よりするドイツ軍の戦略は極めて影なるな確認。同市の西北方地區では兩軍間に 大激戦展開中で、また西南方ではドイガを必要があるが、モスコー※電によれば、ソ戦機帳局は中五日機のコンミユニクにおいてス市北にかなが南より対す込んだスターリングシード戦争が終ば戦争を帰したて一歩ス々前進、高市南方よりの戦災部隊と残け、1991年の東京部隊と教

ゲオルギエフスク占領。パペルリン十五日同盟・職軍司令都接表によれば北コー

、他の二機を瀕走せしを展開、イギリス機二

ーグル、ハサンクの解弦液は盛れたが、これを動機としてウイれたが、これを動機としてウイ

西北一帯に重撃の歌力を扶機さるが、この工作はこれを機會に これを機會に これを機會に

印度自由聯盟總裁・

職盟総裁サブルーは近くニューデーへられる 【リスポン十五日同盟】ロイター 文部當局談一

3條例が必要とするならば単年短縮も派已むを得ぬだらう、要はその現實を如何にするかといふことだ

うして長い年月の後に離くが思が現れて、来るものだ。後つてゆつくり弥賞ですることに藤レをことはないが、然し暇戦だするまでには至つてゐない。眺點三年、前八年といふ 言葉がある、釈賞もこれと同じことである、長い年月豫んでさ

高校及び中等學校の在學年限短腦索が企業院で一研究されてなある。然しまだ文部省としては現在學制破散の真腦繁を決

北方で激戦展開

一般なる清潔和平地區確立の力量に工作の第一場が踏み出されるわけである

獨の鋭鋒に赤軍また後退す

取スターリングラード連続部隊は、戦車を押したて一歩々々 前進、同市南方よりの進攻部隊と天

かえばずれた

艦船廿七を撃沈破

羅嫗軸側壓倒的勝利

在學年限短縮斷行

であることを再び證明した。

【ローア十五日同盟】伊運門令部

思して四年制を取ることが基礎になつてある、年限の短縮により順調に行けば徴兵適齢の満廿一歳で大學を集命を集行しようという意見で、現在二ケ年中の高校を更に半ケ年 短縮して二ケ年・現在五ケ年の中等學校は、ケ年に密を決行しようという意見で、現在二ケ年中の高校を更に半ケ年 短縮して二ケ年・現在五ケ年の中等學校は、ケ年に影響の影響で質慮力派について興奮的な確認をは大學への御僧側にある投資び上級県変大學への秘密教育の緻める中等連技の在単年限を破職して翻教の影響は、效能省で質慮力派について興奮的な確認を行ってめる。見在六県系領域の在県京里文崎時下の副暦情報として半ケ年短縮されてあるが末途解認の記載は興いまして出り、

高校二年、中學は四年

ム首相の感狀 レツタ飛行場を爆撃した樞軸側飛行機はマルタ島上の

綜合戰果發表

地位十一日末明より五日間にわた 中総方能とおける添飯の総合観點ので行なれ、2四地中海火空観で観覧の観覧のであるとと殴り、 裏伊恩の軍はシチリヤ海峡ををつける部十五日夜次の順く得妻 (東京社会と金属した新聞なり)、 裏伊恩の軍はシチリヤ海峡をした。

リアスおよび獣監一、観察

間見方南

ビルマの先覺者がの中神鷲に應へて理神加藤少弟

女現 婦女 子代 雜

0

人雑誌とその讀者・古谷編成

競小

東 書…… 大田 洋子 巻 熊 東 かりそめの歌…… 井上友一郎 がりそめの歌…… 井上友一郎 おうた 鶏 一郎 おうた 鶏

本人の青春 序談合 - 吹音を埋・田中 思雄

における反英類動がいよく

度民衆を激勵ボース氏、印

場

★職場への新しき自覺場への反省・碌笥、

大損害の英空母 ジブラルタルに入港

ーン十五日同盟。パーモ

(ペルリン十五目同盟) デーエヌ |リアスは黒彩藍」 張及び膨 (ペルリン十五目同盟) デーエヌ |リアスは黒彩藍」 張及び膨 (ペー・選問とする) の (一 要としる じょれば、 四 目下ジブラルメル 都 (と) で (1 を) で (

【母新刊】

書は、今後に於ける建設戦のある時、六ケ年の永さに亘り、

第二章五〇 3十五〇 3十五

正篤著[最前]

近くわが協力下に開始

本側○○部隊長、中國側陳公博上海特別市長との間に嚴肅に行はれた。これより近く上海西邊に十六日午前十時四十分より右に關する日華協定書の調印式が蘇州○○部隊本部に おいて且[蘇州]六日國 待望の上海地區清郷工作は近くわが方の協力下に開始されることになつたが

新文化論講座第二卷

の 本文 化……既後和男

世界文化の狀況…… 南村 貞

東洋文化……蘇本成馬

談校將亡逃

加頭十六日同盟] 昭和十四年

- 繁決の方途として各派代表の円むといはれる。なは同氏は印度問題につき懇談する樂足

変不服後 はの倉御用 がき全国 がき全国 館 刊新

戦下少國民の軍事讀物

推薦、「衆産・石の食用な糖酸を蒸に易しく素かれな推阅書。」
「水・大本祭権軍部古橋中佐和源衛修の下に、著名は三度 全價 一個六十鐵 ※科 十五錢

運南にあたつては、

遣 南 計 畫 吏 耐が今次減員を見たる数官で ととなってゐる、しかして政

りみて親田覧において百十二回の 實施 案は『人』の 頃よ

も十月質施に間に合ふやう諸 同答馮武な一萬九千二百二十

郷田宮、駿田宮、駿田茶澗宮

るわけである、整理は戦策完 るわけである、整理は戦策完

政脳繁化案の實施は十月

であり改正定員も同日をもつであり改正定員も同日をもつで、政府は取なず明年三月末日までを頭限

すべき型員の所要と読み合せこの 間大東亞 諸地域に 供出

「ローマー活日高駅】 伊銀司令部、「・伊空海蛇は四家選走中の実施 は十五日地中海太顺太深につき左 透贈および軍艦に勤レ十四日も 支輪を載す、水電艇は英巡洋連

は親、懲田官の副員のほど

うちより存態の遺跡を選出

リスポン十五日同盟】印度政験

要人の

ワルダ附近ロルダ附近

チリー大統領訪米

を遂げた

百名

が米大統領ルー 大一送行 協島 七和田 〇 美州B 伊 1.50 副・共 真 (本版6 化 文 版 出 本

日同国 日)

第中性藤田 實產•中村新太郎共著 際の華戦

興 田神・京東九ノ二橋ツー 荒野・暴風・生涯 價 6 判四八四頁

|| 「上海、|| 上半泉||であつた。しかも暗黒の泉風であつた。その春を傳ふるもできた|| を別れているのはムツソルゲスキーの名で永遠に忘れ切せあらう。彼のこすリアピンを知るものはムツソルゲスキーの名で永遠に忘れ切せあらう。彼の

風

A・G・ドストエーフスカヤ著 羽生 操御 トドニ終各册二・八〇 送三〇 送三〇 B 6 判 特 製 河 入 印象主義批評の郭瞳はこゝに盛く。 即名書。故主田挙月はこれをあんで哭いたと云ふ。 火の如き情態と天才的分析、 即名書。故主田挙月はこれをあんで哭いたと云ふ。 火の如き情態と天才的分析。 カラマーゾフの世界が BI-第0 巻回へ

大ドストエーフスます。回想

所行發

五ノ二橋ツー區田神市京東 七〇一五四京東座口替振

近秋し收

j

堀山技師に訊

飛行機一戰 翻機

十三日迄

(学の動向を示唆するものとして厳粛なる注意が拂はれてゐる)。 反英抗争の烽火はこれを中軸として福軸、聯合國間に極めて微妙なる 關係を有し世界で、反英抗争の烽火はこれを中軸として福軸、聯合國間に極めて微妙なる 關係を有し世界でも底を衝き、また、印度における 國民會議派全印委員會の『英勢力即時撤退』の非安設史を飾る未曾有の大戦果で 對日反撃の企闘もこゝに挫折、頽勢挽回を賭けた米の戦力は 艦隊の覆滅は世界であると、楓軸軍の

ソロモン海に 米英潰ゆ

米がり最初の大阪戦りとして即然

一米海軍の低

江山南方の敵に止め

火の手が猛然 とあがつ

富士屋價券救會社

故藤室少將

くて感謝の捧げ 店商校園村西 社會式除目丁一只等實外南區東市的大

、摘芯、には時期を選べ

ずハリバを連用し、鐵壁よう一家そろって缺かさも三倍も能率を上げ得る から病人を出るずに二倍体をは人的眼力の。など、わが家 の健康陣を固めませう。

日本日・一年10日 (東本中) 三 (東本日) 日本日 (

海ルラコ 北阿戰 級

印度ルートの危機

八日報日日出版之前。1977年以下列版,即即时从上设成的部层后了四部合作 香化香水香油。如果从中国的国际公式。第二十四年,是是一个国际公式。 香化香水香油。如果从中国的国际公式。第二十四年,是一个国际公式。 1987年,1987年

獨軍、ス市へ

明本の大食に変素を受け、大変を使うない。 の心構へ(座談会) 初秋の楽 南方畫信……神鷺還らず……

月村の婦人會山高

話……サトウ・ハチロー

紙布織……下村千秋 り・愛の心杖…松井糸子

志士の母…岡不可止

電素丸ノ内五三五・振琴東京三四番中央公 2mm 社

多供服館

娘

話 楽 旅院 生

-- 西條八十 職 巴 国生 早 屋 田 の ころ 思 よって の ころ 思 よ

中である、これは樹酸酸

定價五十錢

のせて新味あふるる好編輯。今すぐ書店へ!! な東亞戦下諸姉銃後の任務はいよいよ重い。 任務はいよ

工籍·滿洲…野村守夫、從軍詩集…大木惇夫

娘の生活と 教養に就て、微三他

即升指七甲五月指八日春品 明川新紫佛式會計劃建(支店) 場份表面長、平哥拉七月六月五 8年代大西長、平哥拉七月六月五





演劇、映畫を動員

戦ふ半島を宣傳

今秋内外地に文化部隊進出





なことだといふので朝鮮意 提及上、何よりも急防であり重要

「就選兵都の顧良に續達した今日、不聞田繁節長、大場級管職繋節長」に特別な注意を持つことこれは死化生富上、ま、市村職基設をはじめ主職者側では、ることが恥暇で

音感を科學

のるが、アブれにしても正しい訓してゐる「器員」一部間的意味能會」

立派な、型、に期待 大學への道も従來より容易 師範昇格を當局に訳く

草森に膨北のこの野にも戦事の団ひは流れ

たのだつた

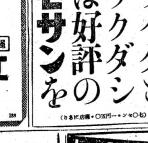


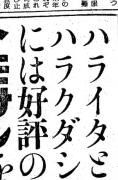
作 目 電話交換フラグ及チャック 12 號 保 安 男 可 磐 片 管 輸 線・無線電話器具

金田電機株式會社京城出張所 星城府深襲 山 九人香神 《思斯·马克·克·克·克·斯 星城市 第 3 1 四一人四 6 2 2 3 8 8 8 8 8 9 3 1 2 3 1











三別シテへ指定セザルニ付着各地ニだテ出順学験セラレタニ諸リテへ可及的所屬長ノ唯順当能付き希铭ス 2受験月

人時無不間 官記簿硫現樹級

手間駄正鑑 概給山し金寶替

不節拂防根 事組工作資其傳

足約除止網 務合場架上他裝

日本レスター商會

等

型錄進呈▽

大東亞博國 際倉庫焼く

感激の授勳

南鮮視察 田中總監湖

晴の軍屬、郷軍卅一名

野家の所選をなくされた皆さん に対して衷心からお喜び甲上げます、盆々知奉公の獣を致し大 東西戦の完婆に御協力をお願ひ 甲上げます

殿戲町四五ノ三津田正代【冩巻代町一八九八若林茂▲京城

総監の訪れたこの地方は朝鮮産業 中総監は大田から尚南線へ道をと

體早害突破を說く

に息を扱くこの間

時半麗水に成つて自動車を贈

國 飯華北館に延感し同十時二十分調 大東語博覧會々場國際館庫かの發 て別催中の職別國建國十周年記

脚氣 観力ビタミンB

脚類の原因療法に、 妊娠重動等の判案に 重症脛過中に併設す る類類等に、

(東・沢・液 エウス・計算場)

SANKYO)

藥醫

品撥

三共株式會計

口樂學校

月世五日 電馬區 東京市

東京・室町

化學株式會社淸算事務所

短期止痛、止膿、消炎

急性淋疾

平 1,50 平 2,80 平 4,80 平 6,50 迅速に奏効し、短期に治療に導く。 有効根基を最も高率に含有する高度 東京時田神保町 アルス製品部 のスルフオンアミド朝









登 査 元 計 智 繁 業 所 事務所 大坂前南區高部人都三 電 選 来 所 事務所 大坂前南區高部人都三 電 選 正 幸 大阪市東の海島南市之町 と 電 正 字 エキ 田四 八章

大南洋

永流外节年曾入陸 渡航 就職

個人順位 大野大夫(全京城) と 大野大夫(全京城)

十八日舉行

製中等単校の綜合能育大倉

【演技種目】五一瓩級、五四瓩級

ない かいまんぼり 瞬つていつ 恭報も、 卵つやうに言つて、

中古本皮製(骨魚油)

ホクラノムシ

ら京城黄金町府民會場で墨行

【競技種目】押譽、牽綠、扛器

七五旺級、八二・五旺級

駅返した 一種起してさらに三脳を振巻、網局金月本電気主工駅返した 劈頭十分すでに二點をあげて前半を徐利に纏んだ、後半に

全京城軍に凱歌

騎道大會全朝鮮軍は惜敗

全朝鮮、蹴球に勝つ 軍招聘 **交蹄艦體育大會**(第二日)







籠球は全日本軍連勝 育大會第二日—十 東亞競技大會全日 大日は午後四時か

『たとひ・いかなる相手にも、『何故でせう?』

全日本46 (2026)全頭頭



竹田敏彦(作) を主難で一日も早くトリませう と主難で一日も早くトリませう

愛の赤道 純情の裏路(云)







二・三〇(旅)朗蘭(鮮團)



病新治療削

整海大路港 子菓ンメセ

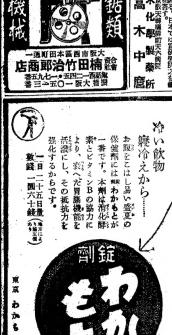


















































情 れ の 君 よ アンリ・ギャラー アンリ・ギャラー ス 田 本 ニュース

裁く水戸黄門 松竹坝 盛 西

十七日79三日間
カが変の記
個田同窓監督
戦闘信告
強闘信号
強闘信号

即國 星群 公演 李光 珠 原作 金 永 深 原作 金 永 深 原作 金 永 深 原作 全 永 深 原作 全 永 深 原作 全 永 深 原作









本町二丁目本正三















日曜日〈午前九時開闢 日曜日〈午前九時開闢 日曜日〈午前九時開闢



